

園生活が始まり1ヶ月、新緑が眩しい季節になりました。新しい環境の中、不安で泣いていた子どもも保育者の側で玩具に手を伸ばして遊び、少し離れた所で保育者の姿を確認しながらハイハイや伝い歩き、ずり這いで部屋やテラスを探索する姿が増えてきました。

また、新しい環境に興味津々だった子どもは自分の欲求をしっかりと出して甘えたり泣いたりしながら、少しずつ安心できる保育者や場所を見つけ、園生活を送っています。

5月は爽やかな風が吹き、心地よい季節です。4人乗りバギーやおんぶで大学構内へ出かけたり、室内やテラスでゆったり関わったりしながら一人ひとりの生活リズムを大切に過ごしていきたいと思います。



始めは食事の時に椅子に座ることに慣れずに泣いていた子どもたちも、“椅子に座るとごはんの時間”と分かるようになり、机を叩いてご飯が出てくるのを楽しみにしたり、保育者がさんびかを歌うと体を揺らしたりして嬉しそうにごはんを待つあり組の子どもたちです。

ひよこぐみになって1ヶ月が経ちました。進級児14名に、新入園児14名を迎え、賑やかなクラスとなりました。新しい環境に不安を感じ、涙を流していた子どもたちも少しずつ慣れ、好きな玩具で遊んだり、戸外で砂遊びや探索活動を楽しんだりして遊んでいます。園庭でアリやダンゴムシを見つけて「おった！」と喜ぶ姿も見られます。

さて、今月は歩いたり、バギーに乗ったりして大学構内へ散歩に出かけます。大学の森の自然の中で子どもたちと共にたくさん心を動かして遊び、発見や気づきに共感していきたいと思います。また、大きな模造紙や画用紙にクレパスで絵を描いて遊びます。腕をのびのびと動かして、点や線を描く面白さや楽しさを味わってほしいと思います。

子どもたちが園で安心して過ごし、毎日の生活を楽しくめるように関わってほしいと思います。



米粉粘土をしていた時のことです。顔に粘土が付いている友だちを見て「あ！」と大笑い。自分の顔にも粘土を付けて二人で笑い合う姿が可愛かったです。米粉粘土は米粉(小麦粉でも可)、水、油、塩(防腐の為)を混ぜて作ることができ、感触が気持ちよく、口に入れても安全です。是非ご家庭でも遊んでみてくださいね。

りすぐみになって1ヶ月が経ちました。子どもたちは新しい環境や担任に慣れ、毎日元気いっぱい過ごしています。「オレンジいろのぼうしかぶる」など、りすぐみになったことを嬉しく思っている子どもたちです。午睡前後の着替えでは脱いだ服を保育者と一緒に畳んでいます。「こう？」と畳み方を確認しながら、自分でしようとする姿が見られます。

戸外では虫探しをしたり、草花を摘んだり、春の自然に触れながら遊んでいます。今月も自然の中で遊ぶ面白さを感じられるように園庭や大学の森でたくさん遊びたいと思います。

また、ピアノに合わせてリズム遊びをしたり、あじさい型の画用紙にクレパスで色を塗ったり、のびのびと表現遊びも楽しんでほしいと思います。



大学の森でミミズが伸びたり、縮んだりしながら動いているのを見て、
保育者「わあ～(ミミズが)のびた～！
のびたね！」
Aくん「ドラえもん？(のび太くん)」
この時期ならではのやりとりがとても微笑ましかったです。